

十和田市 社協だより

合同特集号

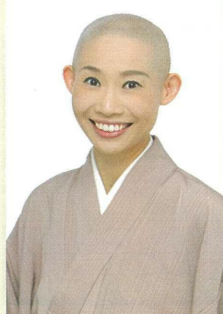
十和田市 共同募金委員会広報

令和7年10月発行 第138号

夏休み寺子屋を開催しました☀

行事の詳細は2ページをご覧ください。

第21回十和田市社会福祉大会



記念講演

「一隅を照らす
～自分の持ち場で一生懸命～」

講師

落語家・天台宗僧侶
つゆ まる こ
露の団姫 氏

日時

10月17日(金)
開場 12:30
開会 13:00

場所

十和田市民文化センター(生涯学習ホール)

入場無料

どなたでも
ご来場いただけます

主催 十和田市・十和田市社会福祉協議会・十和田市共同募金委員会

目次

- ・夏休み寺子屋 1～2
- ・中高生ボランティアスクール 3
- ・福祉体験学習 4
- ・十和田市社会福祉協議会ボランティアセンター 5
- ・社協ダイアリー(行事紹介) 6
- ・しゃきょう情報ひろば 7
- ・赤い羽根共同募金 8～12

地域に見守られて過ごす 夏休み寺子屋

7月22日(火)～24日(木)、29日(火)～31日(木)の6日間、東、南小学校区の1～3年生を対象に、地域のボランティアが見守り等を行う「夏休み寺子屋」を開催しました。

この行事は、“児童の遊び・学びの場”と“ボランティアの見守り・伝への場”を融合した身近な居場所づくりを目的としており、各地区を担当するボランティアが主体となって企画・運営を行っています。

開催期間中は、工作や読み聞かせ、縁日体験といった日替わりプログラムが用意され、参加児童はボランティアや友だちと一緒に楽しい時間を過ごしていました。

■寺子屋の1日

9:00 開館
自由時間(宿題、読書など)

10:00 共通プログラム

全員参加のプログラム
ボランティアさんが趣向を凝らした内容を用意してくれました

12:00 昼食

13:00 自由時間など

16:00 閉館



東小学校区

協力：東小学区夏休み寺子屋実行委員会

東ふれあい会館で開催。緑に囲まれた環境で歴史や音楽に触れながら、のびのびと過ごしました。今回は、高齢者サロン「このゆびと～まれ」の皆さんにも協力いただき、ふれあいたくさんの寺子屋になりました😊



ペットボトルの風車作り
切るのが難しいな～



十和田市の歴史を学んだよ



「おはなし くらりらんど」の
皆さんと一緒に歌ったよ



みんなの感想を
まとめたポスターを作成!

南小学校区

協力：十和田地区更生保護女性会

南コミュニティセンターで開催。芝生の広場を活用して開催した縁日では、輪投げやヨーヨーつりなどを楽しみ、夏気分を味わいました。最終日の昼食は、3年生が収穫した野菜を使ったボランティアお手製カレー。大人気でした!



看板作りのプログラム
自分の顔を書きました♪



お気に入りのヨーヨーゲット★



畑でジャガイモ
たくさんとれたよ



待ちに待った手作りカレー!

体験で学ぶ 中高生ボランティアスクール

8月6日(水)、7日(木)の2日間、「中高生ボランティアスクール」を開催しました。

この行事は、ボランティア活動への理解を深めてもらうことを目的として、毎年開催しています。今年は市内の中高生27人が参加し、保育施設訪問や防災学習などのプログラムを通じて、普段の生活や将来に向けて大切にしたいこと、自分たちにできることを真剣に考えていました。

1日目

1日目の午前、日本赤十字東北看護大学介護福祉短期大学部の及川真一氏を講師に迎え、防災学習を行いました。耐熱性ポリ袋をつかった調理(炊飯とオムレツ作り)など、災害時の食事や避難所支援について勉強しました。

午後は十和田市の啓発隊・りんごのマーチを講師に迎え、講話と疑似体験で見た目には分かりにくい知的・発達障がいについて学びました。

初日の最後は、三本木小唄普及委員会を講師に迎え、三本木小唄の歴史と踊り方を教わりました。保育園や小学校で踊ったことがある人も多く、最後はとわふるの中庭で輪踊りをして地域の文化に親しみました。



協力して段ボールベッドを
組み立てました



一障がい理解の講話の風景



ひとつひとつの振り付けを
丁寧に踊りました



最後は心をひとつに
輪踊りを行いました

2日目

2日目は、班に分かれて5つの保育施設(すずらん保育園、小さな森こども園、みきの保育園、緑と太陽の保育園、友愛保育園)を訪問しました。保育士のお手伝いや保育の体験をとおして、小さな子どもへの接し方や周りをよく見て行動することの大切さを学びました。

午後は十和田市社会福祉協議会の職員による講話「災害ボランティアについて学ぼう」「赤い羽根共同募金について知ろう」で、地域のために自分たちにできるボランティア活動について理解を深めました。



配膳のお手伝い



掃除も重要なお仕事



寝かしつけの風景



赤い羽根共同募金についての
講話風景

参加生の感想

- ◆目に見えない障がいがある人と関わる時には、相手のことを考え温かい心を持って接していきたいと思います。
- ◆困っている人がいたら支えたり、支え合ったりできる人になりたいと思いました。
- ◆将来、子どもと関わる仕事をしたいと思っているので、保育施設訪問がとてもいい経験になりました。子どもに関わるボランティア以外にも参加してみたいと思いました。

2日目の参加生の皆さん



ボランティアがふくしを伝える 福祉体験学習

十和田市社会福祉協議会では、多くの皆さまが福祉の心を育むことを目的として、地域・企業・市内の学校等からの依頼を受け、福祉体験学習を行っています。

この体験学習は、「福祉教育インストラクター」という市民ボランティアが指導や学習補助を行い、高齢・障がいなどさまざまな立場にある方の「気持ちに寄り添い行動することの大切さ」を伝えるものです。



©イラスト協議会

福祉体験学習で行っているメニュー

高齢者疑似体験…疑似体験セットを装着し、高齢者の身体の状態を体験します。

視覚障がい体験…障がいについて、白杖の使い方などの説明をし、アイマスクを着用して目が見えない状態とそのお手伝いを体験します。

車イス体験…車イスの使い方、お手伝いの方法などの説明をし、車イス操作を行います。

災害ボランティア体験…大規模な自然災害が発生したとき、復興の大きな力になる災害ボランティアの活動について説明します。

◆上記の体験メニューをとoshi、福祉（ふくし）は、高齢者や障がいがある方のことを考えることだけでなく、一人ひとりが「**ふ**だんの **く**らしの **く**あわせ」を考えることだと伝えています。

上半期の福祉体験学習紹介

5月2日（金）

インストラクター交流・打合せ会を開催しました

今年の本格的な福祉体験学習シーズンを前に、インストラクター同士の親睦と活動内容や配慮事項の再確認を目的として開催しました。活動1年未満の方から10年以上のベテランまで11人が参加し、スケジュールや体験学習での見守りのポイントなどについて、確認を行いました。



5月27日（火）

高齢者疑似体験

一般財団法人済誠会附属十和田看護学院の2年生を対象に行いました。



6月10日（火）～12日（木）

視覚障がい体験・車イス体験

十和田市立三本木小学校の5年生を対象に行いました。



7月3日（木）

高齢者疑似体験・視覚障がい体験・車イス体験

十和田市立西小学校の5年生を対象に行いました。



こんにちは 十和田市社会福祉協議会ボランティアセンターです

十和田市社会福祉協議会ボランティアセンターでは、誰もが暮らしやすいまちづくりの一翼を担う「ボランティア・市民活動団体」を応援するため、増やすためにさまざまな活動をしています。

ボランティアをしたい方、ボランティアをお願いしたい方との調整

ボランティアセンターは、市内のボランティア団体等の情報（登録）、施設での受入状況（調査）を把握しています。

ボランティア活動をしたい・頼みたいなどの相談に対応し、お願いしたい企業や施設と活動したい方の連絡調整をします。また、社会福祉協議会の開催行事も活動の機会として提供しています。

●社会福祉協議会開催行事でのボランティア活動の様子紹介

社会福祉協議会が開催した子育て世帯対象の行事「みんなのクローゼット＆親子ふれあい縁日」では、夏のボランティアスクール参加者にボランティアを募集し、中学生4人が参加しました。縁日ブースの準備・輪投げやヨーヨーつりの補助、景品のお菓子プレゼント、来場者との交流などの運営補助活動を行いました。



災害発生時に活躍するボランティアの学び

いつ起こるか分からない災害発生時に必要となる災害救援ボランティアの育成・養成をしています。

大規模災害時に設置する「災害ボランティアセンター」の運営を、市及び県総合防災訓練時に、災害救援に関心あるボランティアと訓練します。また、災害救援ボランティアを増やすために、必要性や活動内容、配慮事項などを学ぶ研修会を開催しています。



昨年の研修会の様子

ボランティア活動者の安心の確保

安心してボランティア活動に参加していただけるよう、活動中のけがなどを補償するボランティア保険の加入受付を行っています。また、「ボランティア活動保険」の加入の際には保険料の一部（1人150円）を助成しています。（ただし、官公庁からの補助金などで保険料が支払われる場合を除きます。）

＜保険の種類＞

ボランティア活動を行う個人・団体が加入する「**ボランティア活動保険**」、ボランティアに関連する行事にかかる「**ボランティア行事用保険**」などがあります。

ボランティア団体の活動活発化の応援

児童や高齢者、障がい者のために活動するボランティア団体を応援するため、活動経費の一部助成を行っています。また、各種助成金の情報提供やボランティア車両（写真）の貸出なども行っています。

◆物品の一覧は7ページをご覧ください◆



社協ダイアリー

6～8月に開催した行事を紹介します

十和田市生活支援体制整備事業 地域づくり応援プロジェクト

6月18日（水）、両泉寺集会所（法奥小学校区）で「地域づくり応援プロジェクト」としてサロン交流会・座談会を開催しました。このプロジェクトは、十和田市生活支援体制整備事業の一環で、市地域包括支援センターと協働し、主に集いの場づくりなどの活動への悩みや課題を抱える地域に対して、講師を派遣し活動を応援する新たな取り組みです。

当日は、周辺地域の民生委員やサロン運営者、地域づくりを支援する在宅介護支援センターの職員15人が参加しました。午前は両泉寺町内会のサロン「両泉寺あづまりこ」の会員と小物作りを体験。午後の座談会はNPO法人全国コミュニティライフサポートセンターの橋本泰典氏を講師に迎え、活動のヒントを学びました。

参加者からは、「少人数から活動始める（小さく集まる）ことでも良いと聞き、気持ちが軽くなりました。これから地域活動を始めていけるように頑張ります。」という前向きな意見が聞かれました。



両泉寺あづまりこの皆さんから教えてもらいプラスチックかご作りを体験しました



午後の座談会では、講師の橋本氏から地域活動において大切なことをお話いただきました

みんなのクローゼット

6月22日（日）、市民交流プラザトワレで子育て世帯を対象にした「みんなのクローゼット」（通称：みんなクロ）を開催しました。「みんなクロ」は、市内12の社会福祉法人と連携し、衣類や学用品などのリユース品を収集し無償提供するイベントです。親子連れなど103人の来場者に合計639点の物品をお渡ししました。来場者からは、「大切に使いたいです。」「とても助かります。」といった多くの感謝のメッセージが寄せられました。



オープン直後から多くの人が集まりました

発達障がい理解のための講演会

8月23日（土）、十和田市民文化センター（生涯学習ホール）で、一般市民を対象にした「発達障がい理解のための講演会～知ってほしいな！僕たち私たちのこと！～」を開催しました。山形県の啓発団体「花笠ほーぶ隊」の古澤薫氏、長谷川薫氏を講師に迎え、市民45人が講話・疑似体験を通じて障がいの特性などを学びました。講話では、「理解ある人が地域に多くいること」の大切さが伝えられ、参加者からは、「学んだことを周囲の人に伝えていきたい。」という感想を聞くことができました。



「花笠ほーぶ隊」による講演会の様子



しゃきょう

Information

情報ひろば

催しや募集に関するお問い合わせは
お気軽に社協までご連絡ください。

23-2992

お願い

社会福祉協議会会費への ご協力をお願いいたします

10月1日より、各町内会を通じて、十和田市社会福祉協議会会費納入のご協力をお願いしております。

皆さまからいただいた会費は、「住民が支え合い、誰もがその人らしく健やかで安心して暮らせる」とわだ」を目指し、地域福祉推進のために行うさまざまな事業活動に活用させていただきます。

皆さまのお気持ちが地域の福祉を支えています。本年度も、ご協力くださいますようお願い申し上げます。



©イラスト協議会

お知らせ

各種物品の貸出を行っています

ボランティア団体、高齢者サロンの行事等で活用いただける物品の貸出を行っています。

■物品一覧

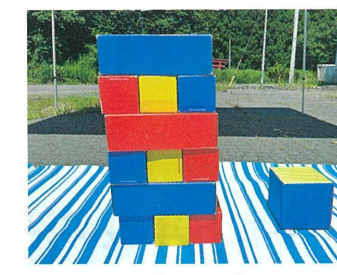
車 両	乗用車（日産 セレナ・8人乗り） ※十和田市社会福祉協議会へのボランティア登録をしている団体が対象になります。
屋外使用	タープテント 投光器
レクリエーション	巨大ジェンガ（段ボール製） グラウンドゴルフセット 低床玉入れセット ビンゴマシーン
その他	記章 車イス 点字器・白杖 CDラジカセ カセットコンロ



▲タープテント



▲投光器



▲巨大ジェンガ



▲低床玉入れセット

貸出を希望される際は、
事前にご連絡ください。

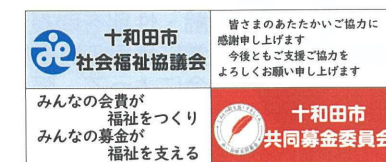
フェイスブックは
コチラから！

十和田市社協
Facebook



十和田市社協
Instagram

Instagramは
コチラから！



社協HPはコチラ



十和田市社協だより 令和7年10月発行 第138号
編集・発行 社会福祉法人 十和田市社会福祉協議会
住 所 〒034-0011 十和田市稲生町18-33
電 話 0176-23-2992 市民交流プラザ内
E-mail welfare@towada-shakyo.or.jp
ホームページ https://towada-shakyo.or.jp

この広報は、赤い羽根共同募金の配分金で作成しています

じぶんの町を良くするしくみ。 赤い羽根共同募金

令和7年10月1日から令和8年3月31日まで全国一斉に

赤い羽根共同募金運動 が行われます

※十和田市共同募金委員会では令和7年10月1日から12月31日までを募金強化期間としています



赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、地域で支援を必要とする高齢者、障がいのある方、子どもたちなどを支える福祉活動に活用されています。

私たちが暮らす十和田市で集まった募金は、主に十和田市の福祉活動に役立てられます。

十和田市を良くするために、今年もまた赤い羽根共同募金運動に、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



今年の目標額は
8,050,000 円

共同募金は、事前に使い道や集める額を決めた上で募金活動を行う「計画募金」です。青森県共同募金会では、市町村共同募金委員会から申請された、地域で行う福祉活動の必要額をとりまとめ「目標額」を決定します。いただいた募金は、青森県共同募金会に集約され、翌年度配分されます。

十和田市では、令和8年度の地域福祉推進のため、十和田市社会福祉協議会が実施する6事業費に「地域助成」として配分されます。このほか、県内の社会福祉施設や団体への「広域助成」、災害等準備金などに活用されます。



令和7年度の募金が令和8年度の活動を支えます



障がい児・者福祉活動
ゆめ色
フェスティバル

障がいの有無や年齢・性別を問わず、一堂に集うふれあい交流会によって、障がい者福祉の増進と社会参加の促進を図ります。

高齢者福祉活動
元気世代
ネットワーク
構成員の集い

介護予防層世代のネットワークを拡張する研修と交流・情報交換により、心身の健康増進を図ります。

十和田市限定 オリジナルピンバッジのご紹介

十和田市産品PRキャラクター「十和田ねぎん」とコラボレーションしたピンバッジを作成しました。街頭募金や十和田市共同募金委員会の窓口などで500円以上の募金をした個人の方へお渡しいたします。

※数に限りがあります



ご協力ありがとうございました

令和6年度赤い羽根共同募金の状況

令和6年度、皆さまからご協力いただいた赤い羽根共同募金は、おかげさまで**9,003,070 円**が集まりました。この募金は、青森県共同募金会に集約され、県内のさまざまな民間福祉活動に役立てられます。

運動期間 令和6年10月1日から令和7年3月31日

合計 9,003,070 円

区分	令和6年度募金額	特記
戸別募金	4,858,050 円	14,053 世帯
法人募金	1,200,500 円	198 法人
団体募金	113,490 円	老人クラブ連合会、民生委員児童委員協議会、心舞踊ローズ会
街頭募金	249,032 円	11 日間活動実施
職域募金	780,577 円	34 企業・施設等
大口募金	209,850 円	19 人
学校募金	138,932 円	11 保育園・幼稚園、15 小中学校
協力店募金	70,168 円	28 店舗
ピンバッジ募金	238,057 円	467 個
イベント募金	316,615 円	各種行事や企業主催による募金他
その他の募金	827,799 円	受配施設募金他
合計	9,003,070 円	

集約された募金は、「**地域助成**」と「**広域助成**」に分配されます

地域助成 5,190,000 円

十和田市社会福祉協議会に配分され、令和7年度の各種事業に役立てられます。

高齢者福祉活動費

元気世代ネットワーク構成員の集い事業
一人暮らし高齢者ふれあい事業の開催

障がい児・者福祉活動費

ゆめ色フェスティバルの開催

手話講習会事業の開催

児童・青少年福祉活動費

ほんわかハート展の開催

福祉育成・援助活動費

ボランティア、地域福祉活動の広報、啓発事業

ボランティア活動育成費

中高生ボランティアスクールの開催

法人事業費

社会福祉大会の開催

社協だよりの発行



広域助成 3,813,070 円

県内の民間福祉施設の整備や福祉団体の活動費用、住宅災害に遭われた方々への災害見舞金などに活用されます。

十和田市の令和7年度配分決定法人

- ◆ おいらせサポートハウスKの家
→草刈機（利用者の農耕地作業に係る安全確保のため）
- ◆ ジェ門
→エアコン（利用者の作業環境向上のため）

募金の使い道公開中



募金の使い道は「はねっと」で公開しています。
←「はねっと」はコチラ

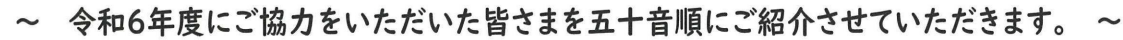


災害義援金受付中

十和田市共同募金委員会では、災害義援金を受け付けています。詳細については、青森県共同募金会ホームページでご確認いただくか、十和田市共同募金委員会（0176-23-2992）へお問い合わせください。

災害義援金情報は
コチラ





(有)	下	久	保	林	業	様
新	産	測	保	量	(株)	様
新	成	運	健	輸	(株)	様
医	仁	護	設	ハート	ランド	様
(株)	ス	ー	ー	カ	モ	様
(有)	ス	タ	オ	だ	ま	様
(医)	清	農	潮	商	会	様
(有)	青				事	様
【た行】						
太	子	食	品	工	業	様
(有)	大	大	七	(株)	十	和
(有)	大	大	昇	書	田	工
(株)	ダ	動	イ	運	輸	場
(有)	平	自	車	シ	ン	様
(有)	高	測	整	備	場	様
(株)	高	村	石	油	店	様
(医)	高	保	険	事	務	様
滝	内	歯	科	設	院	様
竹	ケ	建	法	書	(株)	様
(有)	原	司	書	士	所	様
(有)	竹	ケ	原	建	設	様
(有)	竹	原	興	業	(株)	様
(株)	田	善	不	動	産	様
(株)	田	達	計	建	設	様
(株)	田	会	嶋	事	務	様
(株)	田	第	一	建	石	様
田	清	セ	ン	店	舗	様
(有)	宅	建	中	タ	一	様
(株)	中	建	工	設	組	様
田	中	設	工	業	(株)	様
田	中	車	輻	工	(株)	様
(株)	田	商	油	設	店	様
(株)	タ	ナ	力	料	備	様
田	中	燃		電	店	様
(有)	谷	島	月		気	様
(宗)	澄		和	田	支	様
(株)	テ	ノ	十	車	店	様
(有)	寺	澤	重	化	輛	様
(株)	幸	自	動		車	様
十	東	芝	電	材	マ	様
十	武	ー	ケ	ー	ー	様
		建	設	設	設	様

[illegible]

誠幸園障害者自立支援センター職員一同様

【た行】

第五白菊保育園職員一同様
第三白菊にここ保育園職員一同様
第二白菊保育園職員一同様
第四白菊保育園職員一同様
東北電力ネットワーク㈱十和田電力センター職員一同様
十和田おいらせ農業協同組合職員一同様
十和田警察署職員一同様
十和田市現代美術館職員一同様
十和田市社会福祉協議会職員一同様
十和田市シルバー人材センター職員一同様
十和田市スポーツ協会職員一同様
十和田市内郵便局職員一同様
十和田市民文化センター職員一同様
十和田市役所等職員一同様
十和田商工会議所・アクサ生命職員一同様
十和田市立中央病院看護師一同様
十和田税務署職員一同様
十和田第一病院職員一同様
十和田地域広域事務組合職員一同様

【は行】

雙葉苑職員一同様

【ま行】

まことホーム職員一同様

個人大口でご協力の皆さま

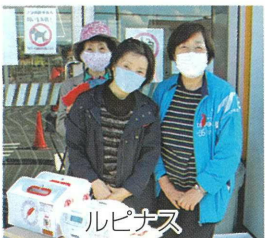
赤石政義様	小笠原眞様
北田章様	久保信悦様
嶋泰彦様	佐々木令子様
内康治様	竹達孝子様
竹達幸雄様	波紫秀厚様
古舘仁様	米田拓由様
水尻トワ様	山端一雄様
匿名様	5名



赤い羽根共同募金
十和田市共同募金委員会

四和中学校





学校・保育園(所)としてご協力の皆さま

【あ行】

大 深 内 小 学 校 様

【さ行】

さ く ら 保 育 園 様

さ つ き 幼 稚 園 様

沢 田 小 学 校 様

三 本 木 高 等 学 校 附 属 中 学 校 様

三 本 木 小 学 校 様

四 和 小 学 校 様

す ず ら ん 保 育 園 様

【た行】

第 一 中 学 校 様

第 三 友 愛 保 育 園 様

第 二 友 愛 保 育 園 様

ち と せ 小 学 校 様

と わ だ こ 中 央 保 育 園 様

十 和 田 中 学 校 様

【な行】

西 小 学 校 様

【は行】

八 郷 保 育 園 様

東 小 学 校 様

東 中 学 校 様

ひ か り 保 育 園 様

深 持 小 学 校 様

藤 坂 小 学 校 様

法 奥 小 学 校 様

【ま行】

み き の 保 育 園 様

緑 と 太 陽 の 保 育 園 様

南 小 学 校 様

【や行】

友 愛 保 育 園 様

共同募金協力店・施設の皆さま

【あ行】

青 森 県 信 用 組 合 十 和 田 支 店 様

青 森 県 庁 消 費 生 活 協 同 組 合 十 和 田 支 店 様

あ ら 、 り ん ご 。 様



イオンスーパーセンター十和田店様
 ㈱ 一心亭十和田店様
 奥入瀬ろまんパーク様
 ㈱ 小笠原国雄商店様

【か行】

溪流の駅おいらせ様

コンビニショップエクスプレスおがわ様

【さ行】

サンコー弁当様

3 6 5 様

食事処おいらせ様

㈱ スーパーカケモ切田通り店様

㈱ スーパーカケモ三小通り店様

㈱ スーパーカケモ西金崎店様

スマイルホテル十和田様

【た行】

ダイナム十和田店様

テレトラック十和田様

十和田ゴルフプラザ様

十和田食肉衛生検査所様

【は行】

ハビたのかふえ様

ファーマーズ・マーケットかだあ〜れ様

ポ ニ ー 温 泉 様

【ま行】

Mother Tree Cafe 様

マックスバリュ北園店様

マックスバリュ十和田南店様

道の駅とわだ様

【わ行】

Y シ ョ ッ プ 小 栄 様

その他ご協力の皆さま

公共施設来館者募金

市民交流プラザ様

地域交流センター様

十和田市現代美術館様

西コミュニティセンター様

南コミュニティセンター様

受配施設募金

(福) 開成会 十和田つくし保育園様

(福) 心輝会 ほなみ保育園様

(特非) ワークハウスとわだ様

イベント募金

あったかおもりプロジェクト(ユニバース様、サントリーフーズ様) 様

㈱ トヨタレンタリース様

みちのくキャンティーン ㈱ 様



銀行振込で
ご寄付いただけます

募金は、振込でも受け付けています。
 「青森みちのく銀行 各支店窓口」からの
 振込は、手数料がかりません。振込後
 ご一報いただければ幸いです。

【振込先】

金融機関：青森みちのく銀行 十和田支店

預金種別：普通預金

口座番号：834033

口座名義：社会福祉法人 青森県共同募金会

会長 元木 篤子

個人の場合は、所得税の所得控除、住民税の税額
 控除が受けられます。法人の場合は、法人税の
 全額損金算入の税制優遇が受けられます。



戸別募金は、毎年、町内会・町内会班長・町内会員の皆さまのご協力により
 集められておりますことを感謝申し上げます。

なお、本紙面におけるご紹介(掲載)は、世帯数等の関係から割愛させてい
 いただきます。今年も変わらぬご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

スマホから
募金できます

**十和田市
共同募金委員会**

みなさんの募金で
福祉をつくり支える

皆さまのあたたかいご協力に
感謝申し上げます
今後ともご支援ご協力を
よろしくお願い申し上げます

十和田市共同募金委員会

住 所 〒034-0011 十和田市稲生町18-33 市民交流プラザ内
 電 話 0176-23-2992
 E-mail towadashikyoubu@towada-shakyo.or.jp

